

# 校長先生のお話メモ

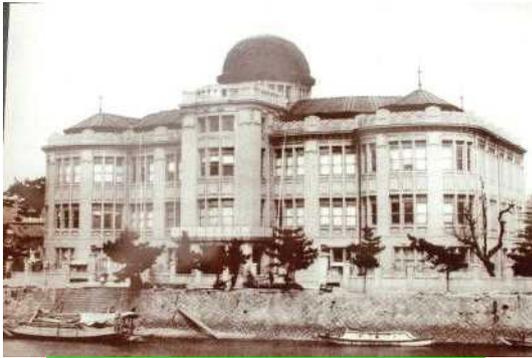
## 【平和学習】ヒロシマ ゲンバク…

☆1945年（昭和20年）8月6日、

ひろしま げんしばくだん とうか  
広島に原子爆弾が投下された。

ねんまえ  
→80年前のこと。

### ①原爆ドーム

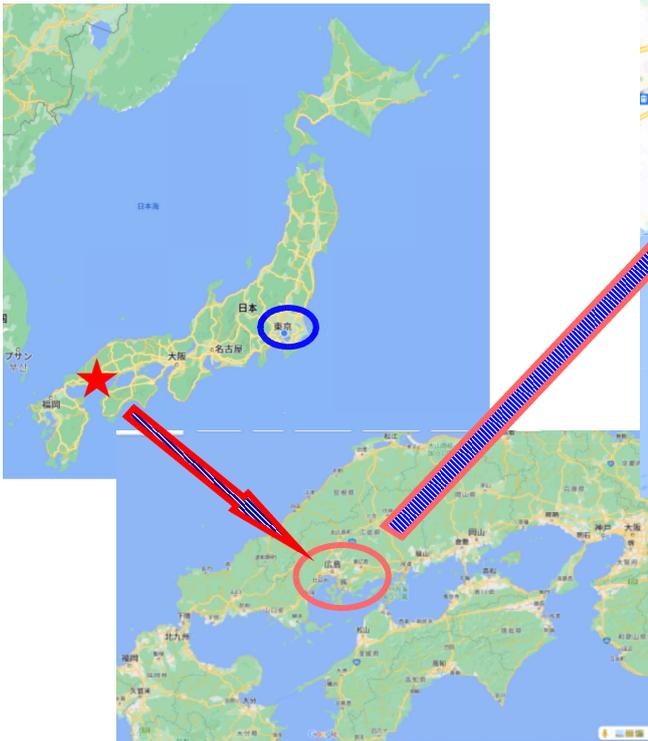


ひろしまけんさんぎようしようれいかん  
広島県産業奨励館



せかい いさん げんばく  
世界遺産：原爆ドーム

### ②広島場所



たいび  
【鯛尾】  
こうちようせんせい ちち ばしよ  
校長先生の父がいた場所。  
ばくしんち  
爆心地から4600メートルくらい。  
↓  
がっこう うえの どうぶつえん  
学校から「上野動物園」くらい。

げんばく  
③原爆のつよさは…

◆<sup>ねつ</sup>熱=3000~4000℃ (<sup>てつ と</sup>鉄が溶ける!!)

◆<sup>かぜ</sup>風=<sup>びようそく</sup>秒速440メートル (<sup>びよう</sup>1秒で<sup>おしあげしょうがっこう</sup>「押上小学校」まで行ける)

◆「<sup>まんにん</sup>14万人/<sup>まんにん</sup>35万人」が亡くなった…。

→<sup>よん あ ず しょう</sup>四吾孺小<sup>こう</sup>700校<sup>にんずう</sup>ぶんの人数…。

ほうしやせん  
④放射線のおそろしさ

◆<sup>からだ なか み</sup>体の中身 (<sup>さいぼう けつえき</sup>細胞や血液) をこわしてしまおう。

◆<sup>はつけつびよう</sup>おおやけど、白血病、がん など…。

こうちようせんせい ちちおや ふつか ご あさ ひろしまし ない い  
⑤校長先生の父親 (2日後の朝に広島市内へ行った。)

◆<sup>に</sup>逃げてくる人々のようす。<sup>ひとびと</sup>ケガをした人々のようす。

→<sup>む ひようじよう</sup>無表情。<sup>ますい</sup>麻酔なしの手術。<sup>しゆじゆつ</sup>兵隊さん、<sup>へいたい</sup>おしっこ…。



げんばくとうか  
【原爆投下から  
3時間後のようす】

げんばく おちた ばしよ  
原爆が落ちた場所から  
2. 3キロメートル (学校  
から<sup>あさくさ</sup>浅草や<sup>きんしちよう</sup>錦糸町  
の距離)  
の距離)

ふくそう ひようじよう し せん  
→服装、表情、視線に  
ちゆうもく  
注目してほしい…。

【かんがえてみよう!!】

★なぜ「<sup>げんばく</sup>原爆」が<sup>お</sup>落とされたのか?

→<sup>げんばく ひつよう</sup>原爆は必要だったのか? (<sup>ひろしま</sup>広島8/6・<sup>ながさき</sup>長崎8/9)

★<sup>にほん</sup>日本は、なぜ「<sup>せんそう</sup>戦争」をはじめたのか?

→<sup>せんそう ひつよう</sup>戦争は必要だったのか?

★いま、<sup>せんそう</sup>戦争で<sup>げんばく</sup>原爆を使ったら、<sup>せかい</sup>世界はどうなってしまうのか?